

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 15 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '学校給食センター運営事業' and '学校給食の充実'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about school lunch operations and administrative tasks.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns: ①手段 (担当者活動内容), ②対象 (誰、何を対象にしているのか), ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか), and 5 columns for years 26-30. Includes metrics like '小中学校数' and '児童生徒数'.

Table with 7 columns: (3) 投入量 (事業費) の推移. Includes sub-tables for '事業費の内訳' and '人員費'.

Table with 4 columns: 27年度事業費実績 (千円), 28年度事業費 予算 (千円), 29年度, 30年度. Includes line items like '11 需用費', '12 役員費', etc.

Table with 4 columns: (4) 当該年度の実施内容. Includes '28年度の事業内容', '29年度の事業内容', '30年度の事業内容'. Includes a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	学校給食センター運営事業	事務事業No.	30101000398	所属課	桜川学校給食セン
-------	--------------	---------	-------------	-----	----------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	<ul style="list-style-type: none"> 「岩瀬町立学校給食センター」が平成17年10月1日町村合併により、「桜川市北学校給食センター」となった。以来、岩瀬地区の小中学校等に安心安全でおいしい給食を提供してきたが、施設設備の老朽化による衛生管理状況の悪化が懸念されるようになり、新しいセンターが建設された。名称を「桜川市学校給食センター」に変更し、平成25年9月1日から桜川市羽田1008番地において岩瀬地区・大和地区・真壁地区の一部15校で供用を開始し、安心安全でおいしい給食を提供している。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食は、桜川市の未来を担う子供たちの健全育成に大いに役立つので、これからも安心安全でおいしい給食の提供を期待しています。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <ul style="list-style-type: none"> 市の基本政策「豊かな心と生きがいを育む教育・文化環境づくり」の桜川市未来プロジェクト・明日を支える人づくりプロジェクトで「食育普及事業」は重点事業とされている。この事業は「食育普及事業」の一環なので結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <ul style="list-style-type: none"> 桜川市未来プロジェクト・明日を支える人づくりプロジェクトで「食育普及事業」は重点事業とされているので、公共関与は妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input type="checkbox"/> 向上余地がない <ul style="list-style-type: none"> 学校給食センターの主な業務である安心安全かつ栄養のバランスのとれた給食の提供をしており、向上余地がない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会の現在、多くの保護者にとって給食の存在は家事と職業の両立の助けとなっているので、廃止・休止はできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか?(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) →)	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <ul style="list-style-type: none"> 今後給食提供数が学校給食センターの最大調理能力内になれば南学校給食センターと統廃合する。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <ul style="list-style-type: none"> 現体制が人件費コストはベストであり、削減余地がない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である <ul style="list-style-type: none"> 岩瀬地区・大和地区・真壁地区(一部)の小中学校の児童生徒、園児に安心安全な給食を提供するための事業なので、受益機会・費用負担とも公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	年々桜川市内の児童生徒幼稚園児数は減少しており、南学校給食センターは平成4年4月の開始以来24年が経過し、施設設備の不具合箇所が多数発生している。今後も安心安全な給食を提供していくうえで、将来の統廃合に向けた準備も視野に入れつつ、総括的な運営を行う。																						
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特になし	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						
(6) 事務事業優先度評価結果																							
成果優先度評価結果	②																						
コスト削減優先度評価結果	④																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>